

令和4年度 練馬区地域おこしプロジェクト選定事業の評価について

団体名	春日町町会
事業名	春日町まるっと発見プロジェクト

1 令和5年度の事業継続

[可 ・ 不可] とする

2 令和4年度の実績

[活動実績]

- ①謎解き街歩きラリーの実施
 - ・問題用紙の配付数 約 1,320 枚
 - ・イベントデーの開催 参加者約 200 名
- ②春日町サポーターズへの登録数 約 60 名
- ③春日町こどもほっとスポットの創設 協力店舗：29 店舗

3 令和4年度の評価

「町会活動の仲間づくり」という全国的な課題が叫ばれる中、自町会の課題をきちんと整理したうえで、詳細なKPIを設定し、その達成に向けて精力的に努力していた様子うかがえました。

謎解き街歩きラリーの開催により、住民が春日町のことを知ることができたことはもちろん、謎解きスポットでの活用や春日町こどもほっとスポットの登録を通して、商店や地域施設と協力体制が築けたことを高く評価します。これらのつながりは、今後の活動においても大きな糧になると認識します。さらに、謎解き街歩きラリー単独の効果ではないとはいえ、春日町サポーターズが約 60 名に増えたことも、貴町会にとっては大きな財産になったことと認識します。

今後、持続可能な催しを検討していくためにも、来年度は、「創る側（担い手）」にまわってもらう住民をどうやって増やすかがポイントになると思います。そのためには、来年度から始まる「春日町妄想会議」が、住民を巻き込むための良い機会になります。若い世代（子育て世代）だけでなく、シニア層も一緒に活動することができれば、地域住民の交流も深まり、より良い事業になるのではないかと期待しています。地域の方々がやってみたいことから発想を得て、みんなで主体的に盛り上げていける活動・イベントを模索してみてください。

また、魅力的なイベント・活動を通して、町会の加入者を増やすことが一つの目標であると思いますが、「町会への加入」がゴールではなく、スタート地点でもあるということは、貴町会でも理解されていることと思います。「町会に加入する人が増えると、町会として、地域としてどんなメリットがあるのか」を整理してみると、今後の活動の効果的なアイデアが広がるのではないのでしょうか。来年度の活動にも期待しています。